



地方創生とウェルネス 生活・産業・環境の再構築

日 会 定 時 場 員
2021年11月19日(金) 13:30-16:30
東海大学湘南キャンパス 2号館 2S-101教室
300名(定員になり次第締め切り)

※WEB(Zoom)配信も予定しております。

オンラインでの参加も可能です。

申し込み時にオンラインで参加をご選択ください。

参加費
無料

WEB
配信

用 語
プログラム

日本語

13:00 受付

13:30 主催者挨拶

山田 清志(一般社団法人KWC代表理事)

14:00 基調講演「地方創生の課題と展望 ～ウィズコロナピンチをチャンスに」

澤飯 敦(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 内閣参事官)

14:45 パネルディスカッション

ファシリテーター:猪股 篤雄(一般社団法人KWC副会長)

登壇者:山田 清志(一般社団法人KWC代表理事)

澤飯 敦(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 内閣参事官)

南雲 岳彦(一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事、
三菱UFJリサーチ&コンサルティング専務執行役員)

野村 由紀子(内閣府地方創生推進事務局 参事官補佐)

谷 隆徳(日本経済新聞社 編集委員)

16:30 終了

地方創生とウェルネス 生活・産業・環境の再構築

神奈川県西部は戦後の高度経済成長と共に高速道路などの交通網が充実し産業誘致に成功し林業・農業・製造業・商業・住宅とバランスの取れた地域でした。

ところが円高そしてバブル経済の崩壊により産業のグローバル化と共に産業シフトが起こり、さらに林業・農業従事者の高齢化による諸問題が表面化してきました。

2025年にはいわゆる団塊世代が75歳以上となり世界でも例を見ない超高齢社会に突入します。そしてすでに日本全体で人口減少が始まっており、それに伴う経済縮小がやはり表面化しています。

東海大学は現在の湘南キャンパスを設立して60年が経ちました。いつの間にか住民高齢化による近隣の変化を肌で感じてきましたが、東海大学を中心として新たな持続可能な社会での地方創生を実行すべく、地域の持っている資源、特性、歴史をよく理解して「ウェルネス」をキーワードに地域再生に取り組みます。

基調講演 ゲスト

澤飯 敦 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 内閣参事官



平成8年早稲田大学政治経済学部卒、大蔵省入省。平成13年政策研究大学院大学博士前期課程修了、金融庁転入。総務企画局市場課市場企画調整官、証券取引等監視委員会事務局総括調整官兼総務課企画調整室長、監督局証券課資産運用室長などを経て、令和2年から現職。
著書に『金融商品取引法コンメンタール第2巻』（共著）、『コンメンタール投資信託・投資法人法』（共編著）など。

パネルディスカッション

パネリスト

山田 清志 一般社団法人KWC代表理事



1980年早稲田大学法学部卒業。2003年東北大学大学院情報科学研究科博士課程満期退学。1984年東海大学入職。米国・ハワイ州の東海大学パンフィックセンター所長、ハワイ東海インターナショナルカレッジ学長、東海大学副学長などを歴任後、2014年10月より東海大学学長。2015年1月ハワイ東海インターナショナルカレッジ理事長就任。学校法人東海大学常務理事。専門は経済法、消費者法。日本私法学会、東京商法学会会員。2020年より東海大学湘南校舎周辺の3市3町(平塚市・秦野市・伊勢原市・二宮町・中井町・大磯町)と一体となった新たなまちづくりを目指す一般社団法人Kanagawa Wellness Corridorを発足させ、代表理事を務める。

パネリスト

野村 由紀子 内閣府地方創生推進事務局 参事官補佐

2007年法務省入省。主に入出国在留管理業務を中心に、総務課企画官室、出入国在留課、大臣官房秘書課国際室、東京出入国在留管理庁等で勤務。令和3年4月より現職。

パネリスト

谷 隆徳 日本経済新聞社 編集委員



1961年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業、86年日本経済新聞社に入社。大阪経済部、岡山支局、金融部、地方部を経て、2005年から地方部編集委員。06年から13年間、論説委員を兼務。現在は編集局編集委員。総務省、国土交通省、都庁などを担当し、地方行財政全般のほか、地方分権、公共事業、都市政策などを取材。日本自治学会理事も務める。総務省過疎地域優良表彰制度審査委員、全国知事会地方分権研究会委員などを歴任。
共著に「列島破産」、「さらば東京」「住民サービスここが一番」（ともに日本経済新聞社）など。

パネリスト

南雲 岳彦

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事、三菱UFJリサーチ&コンサルティング専務執行役員



一般社団法人スマートシティ・インスティテュート専務理事、三菱UFJリサーチ&コンサルティング専務執行役員。地球環境と市民が共存し、誰もが幸福になれるグリーン&デジタルなまちづくりに従事。
規制改革推進会議専門委員、IPAデジタルアーキテクチャ・デザインセンター・アドバイザーボードメンバー、世界経済フォーラムC4IRフェロー、京都大学客員教授、東海大学客員教授、タリ工科大学客員教授、ロイヤルメルボルン工科大学シニアフェロー等を兼任。

ファシリテーター

猪股 篤雄 一般社団法人KWC副会長



昭和23年生まれ。現在73歳。1975年 ドイツ国立シュテットガルト芸術大学建築学部修士卒業。・黒川紀章建築都市設計事務所 設計業務、黒川ドイツ事務所立ち上げ等。米国シティバンク、独国ドイツ銀行、英国HSBC

・シティバンクではFM。(ファシリティマネジメント並びにプロジェクトファイナンス、ドイツ銀行では不動産の証券化、HSBCではストラクチャードファイナンス) ・明和地所株式会社執行役員。・神奈川県住宅供給公社理事長。団地再生と格付け取得並びに社債発行。現在、神奈川県政策推進担当非常勤顧問。